

2021  
**11.20** (土)

**定員** | 110名 + オンライン配信  
 (アーカイブ配信予定)  
**時間** | 13:00～17:00 (12:00開場)  
**場所** | 上富田文化会館 文化ホール

参加  
 無料

**お申し込み**

右記QRコード、または裏面申込書にてお申し込みください。  
 申込締切: 令和3年11月12日(金)



**プログラム**

12:00～13:00 受付  
 13:00～13:10 開会挨拶・インフォメーション  
 13:10～14:40 第1部 対談  
 14:40～14:50 休憩  
 14:50～15:20 第2部 講演(オープニングトーク)  
 15:20～15:40 休憩  
 15:40～17:00 第3部 公演  
 17:05 閉会

「芸術文化活動を通して、  
 より豊かな社会づくりを目指す」

**福祉セミナー**

**第15回 和歌山県福祉事業団**

紀の国わかやま文化祭2021 上富田町障害者交流事業

**第1部 障害者の芸術文化活動の意味・意義**  
 対談 ～第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会を機に考える～



**山下 完和氏**  
 社会福祉法人やまなみ会  
 やまなみ工房施設長

**小林 瑞恵氏**  
 社会福祉法人愛成会  
 副理事長・アートディレクター  
 ・キュレーター



撮影: たかはしじゅんいち

コーディネーター  
 奥村 泰彦氏  
 和歌山県立近代美術館主幹



**第2部 (オープニングトーク) 瑞宝太鼓は楽しい!!**  
 講演 ～僕が瑞宝太鼓に参加する理由～

※都合により出演者(メンバー)が変更になる可能性があります。

障がい者・「夢大使」  
**岩本 友広氏**  
 社会福祉法人南愛隣会瑞宝太鼓団長



障がい者・「夢大使」  
**高倉 照一氏**  
 社会福祉法人南愛隣会瑞宝太鼓



**第3部 希望し、努力し、感謝して生きる**  
 公演 障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓



【主催】文化庁/厚生労働省/和歌山県/和歌山県教育委員会/上富田町/上富田町教育委員会/第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会/第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭上富田町実行委員会/社会福祉法人和歌山県福祉事業団

**タイアップ企画**

第7回Art in 和歌山 魂のあうところ(上富田)  
 会期: 2021年11月16日(火)～2021年11月21日(日)

9:00～17:00 休館日なし

会場: 上富田文化会館ロビー・小ホール

※和歌山県内の障害のある作者の美術作品  
 (絵画、造形、陶芸など)の展覧会



**お問い合わせ**

第36回国民文化祭、  
 第21回全国障害者芸術・文化祭上富田町実行委員会事務局  
 〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763 上富田町役場福祉課内  
 TEL. 0739-47-0550 FAX. 0739-47-4005 E-mail nashimoto@town.kamitonda.lg.jp



社会福祉法人 和歌山県福祉事業団

〒649-2102 和歌山県西牟婁郡上富田町岩田2456-1  
 TEL. 0739-47-6640 FAX. 0739-47-6645  
 E-mail info@wfj.or.jp

# 送付先

e-mail : info@wfj.or.jp FAX : 0739-47-6645

第15回和歌山福祉事業団福祉セミナー申込書

申込締切：11/12（金）

お名前	所属	住所等	参加形態	車椅子利用
フリガナ -----		〒  電話 e-mail	来場・Web	有・無
フリガナ -----		〒  電話 e-mail	来場・Web	有・無
フリガナ -----		〒  電話 e-mail	来場・Web	有・無

※個人情報につきましては、本セミナーに関する以外の目的には使用しません。但し、新型コロナウイルス感染症の感染発生が疑われる場合には、保健所等の公的機関へ提供することがあります。

※Web参加の方については、視聴のためのURL等をメールにてお送りします。視聴にかかる通信料等は、視聴される方のご負担となります。

※本セミナーの録画、録音、撮影及び資料の転載、これらのSNS等への投稿は固くお断りします。これらの行為が発覚した際には、著作権、肖像権侵害として対処させていただきます場合がございます。

※当日は、会場のみ到手話通訳者を配置しております。

## 出演者プロフィール

### 第1部



**山下 完和氏 (やました まさと)**

1967生まれ。三重県伊賀市在住。社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房施設長。高校卒業後、様々な職種を経た後、1989年5月から、障害者無認可作業所「やまなみ共同作業所」に支援員として勤務。

その後1990年に「アトリエころぼくく」を立ち上げ、互いの信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な表現活動に取り組む。

2008年5月からはやまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。



撮影：たかはし じゅんいち

**小林 瑞恵氏 (こばやし みずえ)**

1979年長野県生まれ。社会福祉法人愛成会副理事長、アートディレクター、キュレーター。2004年障害のある人々が創作活動を行う「アトリエpangaea (ぱんげあ)」を立ち上げ。

2012年-13年日本のアール・ブリュットを本格的に紹介するヨーロッパ巡回展「Outsider Art from Japan」、2014年日本スイス国交樹立150周年記念事業「ART BRUT JAPAN SCHWEIZ」展(スイス)、2017年障がい者の文化芸術国際交流事業2017 ジャパンメナント プロジェクト日本のアール・ブリュット「KOMOREBI」展(フランス)、2018年「Art Brut Japonais II」展(フランス)で日本側キュレーター。

2016年東京芸術文化評議会アール・ブリュット検討部会専門委員。

2019年第99回ピースポート「地球一周の船旅」水先案内人。

2020年、2021年東京都主催のアール・ブリュット2020特別展で企画協力、キュレーションを担当。

著書に「アール・ブリュット 沸き上がる衝動の芸術」(大和書房, 2020年)、共著『スウェーデンのアール・ブリュット発掘-日常と独学の創造価値』(平凡社, 2018年)がある。

### 第2部・第3部



**障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓**

“瑞宝太鼓”は 社会福祉法人南高愛隣会が掲げる『生かされた人間ではなく自ら生きる人間』を自ら体現する知的障がいのある当事者メンバーで構成されたプロの和太鼓集団です。

・主な受賞経歴

- 2002年10月 第2回東京国際和太鼓コンテスト入選
- 2003年10月 第2回東京国際和太鼓コンテスト入選
- 2008年7月 サントリー地域文化賞
- 2008年11月 長崎県民表彰特別賞
- 2010年8月 第9回東京国際和太鼓コンテスト優秀賞
- 2012年7月 法務大臣感謝状
- 2012年10月 優秀障害者 長崎県知事表彰
- 2013年9月 人間力大賞「文部科学大臣奨励賞」
- 2017年12月 文部科学大臣表彰



**奥村 泰彦氏 (おくむら やすひこ)**

1963年京都市生まれ。1987年同志社大学文学部文化学科美学及び芸術学専攻を卒業。

1989年から和歌山県立近代美術館に学芸員として勤務し、現在は主幹。

1994年の美術館新築移転に携わる。

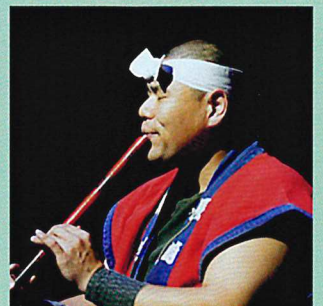
1997年同志社大学大学院文学研究科哲学専攻博士課程(前期)を修了。

川口軌外らと和歌山ゆかりの作家はもとより、関西の現代美術について調査し、紹介する展覧会を開催している。



**岩本 友広氏 (いわもと ともひろ)**

2001年入団。瑞宝太鼓団長。得意とする大太鼓はこれまでの人生を物語るかのような貫禄を見せる。父親でもある彼は息子の名前にちなみ「YU-KI」というオリジナル曲を初めて作曲した。



**高倉 照一氏 (たかくら しょういち)**

2001年入団。あらゆるジャンルの音楽を愛し、これまでに30曲以上のオリジナル曲を生み出している。豪快な表現を得意とし一人で打つ組太鼓は観る者を惹きつける。